

# Phoenix Club

第12号

## 第6回 広島大学ホームカミングデー

平成24年11月3日(土・祝) 10:30開始  
(9:30受付開始/10:00入場開始)

10:30 オープニングセレモニー

11:00 講演会

12:30 「夢をさがそう」

宮田 亮平氏

金工作家、東京藝術大学 学長

学部・研究科企画

ホームカミングデー学生チーム企画

15:30 懇親会(会費制)

懐かしい。  
楽しい。  
新しい。  
いろいろな  
「出会い」の一日。



### CONTENTS

第6回 広島大学ホームカミングデー メイン会場企画	2
オープニングセレモニー・講演会 「広島大学の歴史」展・学生チーム企画ステージ 連携市町の物産展・懇親会	
学部・研究科企画	7
会場ご案内	8

先輩インタビュー11	3	がんばれクラブ!!	4	キャンパスZOOM	5
長井 敏弘さん 1979年 工学部卒業/1988年 医学部卒業		広島大学じゃけん! 農 (know) 広島大学陸上競技部		瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター 西条ステーション(農場)	
校友会キャンパスライフ応援団	4	私と校友会	5	話題の広大2012.3→2012.6	6
課外活動支援 愛媛県立松山東高等学校教員 黒河 香菜さん		石川県立寺井高等学校教員 河田 優希さん		科学技術分野の文部科学大臣表彰 鳥人間コンテストに今年も出場HUES	
ドリームチャレンジ賞第2回~第5回受賞 大学院文学研究科 脇山 佳奈さん		広島大学発 ビジネス新風	5	広島大学校友会事務局から	8
		広大卒業生が育てる強力ブランド			



# 第6回 広島大学ホームカミングデー

平成24年11月3日(土・祝) 10:30開始  
(9:30受付開始 / 10:00入場開始)

参加  
無料

10:30 **オープニングセレモニー**  
サタケメモリアルホール

- 合唱 HCD スペシャルコーラス
- ご挨拶 広島大学長  
広島大学校友会会長 浅原利正

●大学歌斉唱

11:00 講演会「夢をさがそう」  
12:30 宮田 亮平氏

金工作家、東京藝術大学 学長



金工作家。新潟県佐渡に蠟型鑄金作家の2代目宮田藍堂の3男として生まれる。昭和47年に東京藝術大学大学院美術研究科 工芸専門課程(鍛金専攻)を修了。イルカをモチーフとした「シュプリング」シリーズなどの作品で「宮田亮平展」(個展)をはじめとして、国内外で多数の展覧会に参加。「日展」内閣総理大臣賞や、「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞し、2011年度日本芸術院賞を受賞。現在、東京藝術大学学長として大学経営にあたる傍ら、作家としての制作活動も活発に続ける。日展理事、現代工芸美術家協会常務理事、国立大学協会理事、文部科学省「文化審議会」委員(会長)、日本相撲協会「横綱審議委員会」委員を務めるなど、各方面にて活躍している。

学部・研究科企画  
ホームカミングデー学生チーム企画

15:30 懇親会(会費制)



●合唱 HCD スペシャルコーラス  
広島大学の3つの合唱団と卒業生有志が、ホームカミングデーのために集結。懐かしい日々への想いを感動的に歌い上げます。

## メイン会場周辺



●連携市町の物産展  
時10:30～17:00  
所サタケメモリアルホール前広場  
広大と連携協定を結ぶ広島県内市町から企業や店舗がブースを出展。食材、スイーツ、特産品などバラエティに富んだ品揃えで、地域の皆さまにも毎年大好評をいただいています。



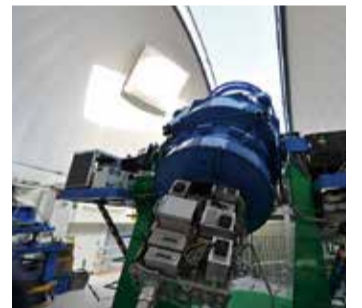
●「広島大学の歴史」展(文書館)  
時10:00～17:00  
所サタケメモリアルホールロビー  
毎年、テーマを変えて懐かしい写真をセレクト展示します。



●懇親会(会費制)  
時15:30～17:00  
所学生会館レセプションホール  
西条の銘酒と懐かしい人との会話をお楽しみいただけます!

●「戦艦大和と教育者・濱本博登」展(文書館)

時10:00～20:00  
所中央図書館ロビー  
戦艦大和の起工から75年の今年、故広島大学名誉教授濱本博登先生の事績を通じて、戦時日本の技術発展が戦後日本の造船業に対し技術面と教育面とで如何なる寄与を果たしたのかを明らかにする特別展です(大学院工学研究科、呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)との共催)。  
会期 10月30日(火)～11月5日(月)  
時間 平日 8:30～22:00  
土日 10:00～20:00



●東広島天文台観望会  
時17:00～19:00  
所東広島天文台  
宇宙の謎の解明につながる数々の研究成果を発表して注目される天文台です。国内有数の望遠鏡で木星など美しい宇宙をご堪能ください。  
※天文台へはマイクロバスで送迎します。

●学生プラザ交流コーナー  
時10:30～17:00 所学生プラザ1階  
●健康相談  
時10:30～17:00 所保健管理センター

●手つなぎ写真  
所サタケメモリアルホール前広場  
卒業生にご協力いただいた写真で「広大の輪」を作ります。

サタケメモリアルホール前で  
いろいろな企画を展開します。

全学

●大学祭  
11/3(土)、4(日) 10:00～20:00



●E-Storm(教育学部祭)  
11/3(土)、4(日) 10:00～19:00



「先輩見つけ隊」ブース。「連絡先を教えてください」という呼びかけに、たくさんの方が足を止めて記名してくださいました。



HCD 学生チームリーダー  
総合科学部2年 松本 渚  
法学部2年 森宗 雅人

お立ち寄りくださった方々  
ありがとうございます。  
広島大学校友会は、今年も「ひろしまフラワーフェスティバル」に出展しました。在学生による「先輩見つけ隊」も出動。「写真を撮らせてください」というお願いに、多くの卒業生の方々が応えてくださいました。  
撮らせていただいた写真を、ホームカミングデーに掲出します。ぜひ、ご来場ください。

2012  
ひろしまフラワーフェスティバル



卒業生、在学生など、広島大学に関係するみんなが写真で手をつなごうという「手つなぎ写真」も2回目。





みなみストレス内科クリニック院長／長井ゼミ経営  
**長井 敏弘さん**  
 1979年 工学部卒業／1988年 医学部卒業

**自分に何ができるか。どこまでできるか。ずっと、それを探してきたような気がします。**

心療内科医としてテレビ番組に登場する長井先生を知っている人は多いはず。難関校専門の「長井ゼミ」経営者として知っている人もいるでしょう。あるいは、受験生時代に「カリスマ講師」長井先生の衛星授業を受講した人もいるかもしれません。さまざまな顔を持つ長井敏弘さん。広島大学卒業生としても、工学部と医学部、二つの卒業生名簿に記録されています。

長井敏弘さんのこれまで

- ◆ 広島大学工学部経営工学科を卒業後、公務員になったが、「組織」というものになじめず退職。さまざまな職業を経験した後、27歳で広大医学部に入学。
- ◆ 医学部在学中のアルバイトとして予備校の講師を始め、自らも、社会人から広大医学部に入学した友人たちと進学ゼミを開校する。これが「長井ゼミ」の母体となる。
- ◆ 予備校では、受講生たちの心をとらえる講義が人気を呼び、やがて、大手予備校の衛星授業講師として絶大な人気を得ることになった。しかし、絶頂期で引退。
- ◆ 現在は「みなみストレス内科クリニック」院長、「長井ゼミ」経営者。広島テレビ「テレビ派」レギュラー。

「そんなことをさせるために医学を教えたんじゃない」

ターニングポイントは、原田先生（元広島大学長、当時の医学部教授）と、飛行機で出会ったことです。

その頃、私、大手予備校の衛星授業で「カリスマ講師」ともてはやされていました。自分で言うのもナンですが、学生のアンケートでも毎回トップクラスにランクされて、受講生の間では有名人です。ギャラもどんどん上がって、すごい金が入ってきた。今とは比べ物にならないくらい額の額です。我ながら、慢心していたと思いますよ。憧れだったフェラー

リに乗り、派手な服を着て、チャラチャラ生きていました。

そんな生活の中で、ある日、広島に帰る飛行機の中で、原田先生にバッタリ会ったんです。

「学会か？」と聞かれ「予備校で教えている」と言ったら、怒られましてねえ。「そんなことをさせるために医学を教えたんじゃない！すぐに辞める」と。それだけじゃない、「もう一度やり直せ」と、病院を紹介してくださった。カリスマ講師から、急降下、精神病院の下っ端勤務医です（笑）。

組織に頼らず生きていける「力」が欲しかった

もつとも、「急降下」は初めてじゃありません。私は、公務員上級職を、何のアテもなしに1年足らずで捨てた人間です。その時のことを思えば、今度は、道を変えることにためらいはなかった。進むべき道は見えていたわけですから。

最初、公務員を辞めたときは、なんにも、まったくありませんでした。かろうじて、教員免許があっただけ。生活するために、日雇いの土木作業員から夜の商売まで、いろんなことをしました。社会の底辺で、人間のイヤらしいところも見ざるを得なかった。「このままではダメだ。自分の手に何か自信の持てるものを」と、医学部で勉強し直すことにしました。組織に頼らなくても生きていける力が欲しかったということでしょうか。言うなれば私の「セーフティネット」です。



それなのに、その医師への道よりも、「カリスマ講師」という浮かれた生活を選んでしまった。最初の自分の目標を思い出させてくれたのは、原田先生の大声です（笑）。

挫折の経験がエネルギーになる

既定路線からドロップアウトして生きてきたわけですから、つらいことはもちろん多くありました。派手ではあるが、挫折の人生ともいえる。

ただ、今考えると、工学部で教職課程を取っていたことが、後に、アルバイトとはいえ教壇に立つ機会を作ってくれて、それが予備校講師へとつながっていったわけです。医師免許は、現在の仕事のベースですから、言うまでもありません。

何よりも、公務員を辞めているいろいろな苦労をしたことが、その後の人生に自信と力を与えてくれたと思います。講師時代も、これが役に立った。その時の話をすると、生徒たち一生懸命聞いてくれます（笑）。

人間関係で苦しんだこともありましたが、それさえも心療内科医としての私の糧となっています。

落差の激しい人生を歩いてきたので、今でも危機感がありますよ。その危機感が、ある意味、エネルギーともいえる。

現在は、午前中は医師、午後からは経営者として、朝8時から深夜まで仕事に没頭。危機感を楽しみながら、充実した日々を送っています。

写真で Play Back 医学部を卒業しながら、予備校講師の道へ。長井さんの人生は急カーブの連続だった。



衛星授業の「カリスマ講師」長井さん。300人の受講生を前にビールを一気飲み。受講生たちの心をわしづかみにするパフォーマンス。



憧れのフェラーリに乗っていた「絶頂期」の長井さん。この後、原田先生と再会して、人生は大きくターンしていく。

取材の後で



**その頃の広大**  
 医学部の学生食堂があった11号館。  
 1976年頃の東千田キャンパス正門付近。  
 写真提供 / 広島大学文書館

◆ 長井先生は、まさに「自分の人生を生きていく方だ」という印象を受けました。先生の経験やポジティブな姿勢は、そのまま人生に悩む多くの人を助けることにつながると感じます。「今も危機感を持っている」と、長井先生は言われました。その「危機感」が見えつらくなっているから、僕たち学生には熱意や欲望が足りないのかもかもしれません。（経済学部3年 恵）

◆ 公務員→アルバイト→予備校講師→医者として、価値観のまったく違う職に就きそれぞれの世界の人間を見てきた人です。だから、教育者として、あるいは医者として、説得力のある言葉につながるのだと感じました。この先、私も前に進んでいく中で成功も失敗もあると思います。失敗を分析し、次につなげていく気持ちをしっかり持ちたいと思います。（経済学部3年 林）

◆ 一般的な人の「人生」と、最もかけ離れた道を歩んできた方です。だから、先生から発せられる言葉たちには重みがあると感じました。今、自分は大学3年生という進路決定期の真っただ中ですが、「人生」というものを見つめなおすこのタイミングで先生に出会えたことは幸運でした。先生と同じくらい充実した人生が送れると幸せだろうなと思います。（経済学部3年 東白）



# 校友会キャンパスライフ応援団

教育研究活動や課外活動を支援する広島大学校友会のサポート制度をご紹介します。

## 「世界剣道選手権優勝」と「先生」の両方を実現



**剣道部への課外活動支援**  
教育学部卒業生  
黒河 香菜さん  
愛媛県立松山東高等学校  
教員

### 剣道以外の「何か」が欲しい

黒河さんが剣道を始めたのは3歳のとき。インターハイでベスト8になってからは全国的にも注目される存在になりました。しかし、「剣道だけなら、強豪私立大学に進学した方がよかったです。私は剣道だけじゃなく、他のこともしたい。好きなスポーツを活かして仕事をしたい。道を見つけたかった」と、広大教育学部に進学。剣道部に入りました。その後、広島大学剣道部はどんどん躍進。4年生のときは、全日本学生大会でベスト8、黒河さん自身も個人戦で3位になります。そして、2012年3月、黒河さんは大学院修了を目前に第15回世界剣道選手権の日本代表として選出されました。そして、5月末、イタリアで開催された世界大会では、個人戦「準優勝」という輝かしい成績をおさめたのです。

## 研究活動へのサポートに感謝



**ドリームチャレンジ賞 第2回～第5回 4回受賞**  
脇山 佳奈さん  
大学院文学研究科

### 地元への愛着を育てたい

文学部、大学院と一貫して考古学の研究活動を行っている脇山さん。博士課程1年のとき、小生向けに「広島県の埴輪の分布を紹介する冊子の作成」のために、教育活動支援の「ドリームチャレンジ賞」に応募しました。

「身近に大昔の人の生活跡があり、そこで発見された埴輪からこんなことが分かったと知ったら、子どもたちの心に地元への愛着が育つと思って編集した冊子。はじめに」のページに「本書は、第2回広島大学ドリームチャレンジ賞の助成によって作成しました」という一文が記載されています。以来、毎回応募。4回連続で受賞しています。

### 古代の謎が鏡の向こうに見える

脇山さんは、福岡県の出身。「考古学研究室」を求め

### 皆さんの支援が支え

一般的に、国立大学のクラブ活動は、私立大学ほど優遇されません。広大剣道部も、私大のようにたくさん遠征や練習試合はできない。でも、OBの皆さんがすごく熱心に応援してくださるんです。練習をつけたら、防具を寄付してくださったり。イタリアまで応援に来てくださった先輩もおられました。

黒河さん自身も、強くなりたいと県警に出稽古に行き、独自に腕を磨いていきました。その一方で、教職員試験のための勉強も続け、こちらも見事合格。ついに「世界大会準優勝」と「体育の先生」という二つの夢を実現させたのでした。

### 【校友会から】

「剣道だけじゃない道」を自分の力で切り拓いてきた黒河さん。剣道部に毎年援助を行ってきた校友会も、誇らしく思います。



て広大に進学しました。広大は「帝釈峡遺跡群発掘」を半世紀にわたって手がけ、イランへも3次にわたって調査団を派遣するなど、考古学の分野で実績を持つ大学。ここで、現在、脇山さんは、古代の鏡を中心に研究しています。古代、鏡は地位を示すものでもあり、それを調べることで政治的な動きや文化的な広がりも見えてきます。

「各地の遺跡を訪ね、出土品を調べる。地味だけど費用がかかるんです。資金を作るのも結構、大変です」

**【校友会から】**  
ドリームチャレンジ賞が、古代の謎を解き明かす一助になることを願っています。



フランスの研究者が製鉄を研究していたり日本学術振興会の研究者が集ったり……自由な雰囲気な考古学研究室

教育活動支援「ドリームチャレンジ賞」「課外活動支援」についての詳細は広島大学校友会ウェブサイトに掲載しています。

## がんばれクラブ!!

### 広島大学 じゃけん!農 (know)



農業体験の参加者募集中! 学生に限らず誰でも参加可能です。

### ● 広大生、農業しています

「農業を体験し、その楽しさを知ると、食に関心する方も自然と変わってきました」。リーダー矢口君は、そう話します。この活動は、農家から「学生と一緒に農業をしたい」と大学に声がかかったのを機に、3年前にスタートしました。メンバーは7人。週末を利用して、農家の人たちと一緒に農業体験をしています。

### ● 爽やかに自転車移動

朝8時の畑。集まってくるメンバーは、なんとみんな自転車。移動はいつも自転車なのだとか。この日は大学から4キロほど離れたところにある六日市さんの畑での作業でしたが、「遠隔地はさすがにJ.Aの方の車に乗せていただきますが、少々距離なら自転車で行けますよ」と矢口君。すでにうすうす汗をまみせながら、「よろしくお願いします」と元気に挨拶をして、畑に入ります。

### ● ほとんどは農業初心者

活動を始めた頃の思い出を聞くと、「植えたニンジンの様子を見に行ったり、畑が草ボーボーになっていて驚きました」……

### ● 自分との戦い

「こんにちは」と明るい挨拶を交わしながら部員が集まっています。週5〜6日は遅くまで練習が続いています。ホウキでトラックの砂を掃ったり草を抜いたり……とグラウンド整備も欠かせません。

「陸上が好き」という気持ちと同時に、負けられない自分との戦いがある。それは、昔も今も変わりません。

ひたむきな練習の結果、歴代数々の記録を残してきた広島大学陸上競技部。中でも中長歩パートは、今、輝いています。中四国学生駅伝で強豪私立大学を制し、見事連覇を達成。出雲駅伝への切符を手にしたのです。(国立大学としては快挙!)

### ● チームあつこの個人競技

練習前の、全員で輪になってのミーティング。それぞれが思うことを話します。先輩、後輩は関係ありません。その後も、ストレッチの補助を合ったり、休憩には談笑で盛り上がり、仲の良さはピカイチ。



「陸上は個人競技が多いからこそ、周りの人の意見が大切」と主将の木本君。仲間の存在

「活動を知り興味を持ったから」「食料自給率について気になったから」などそれぞれの思いでメンバーになったものの、農業経験のあるメンバーはおらず、みんなからの指示をすぐさま理解し、手際よく収穫を手伝えるほどに。さまざまな農作物の種まき、間引き、収穫、そして耕作など、農業経験を積んできた成果が表れています。ときには「どうしてこうするんですか」と積極的に質問し、作業を深く理解しようとしていました。

### ● 農業には know がいっぱい

この活動を通して、生きていく上で欠かせない「食」を、より意識するようになりました。食材が食卓へと届くまでに、どのような人がどのように働いているのか、知ったからです。知りたい気持ちほど強くなると、種を植えてから収穫まで自分でしたい」と4年生の高松さん。きょうと今週末も、「農業は知る (know) ことが大切」と、みんな泥だらけになって活動していることでしょう。



があつてこそ個人個人が輝けるといいたい、全員が共有しているようです。

### ● 理解し支えてくれる人に感謝

OB・OGとの交流も盛ん。やはり、地道な練習生活を経験してきた先輩は、気持ちを理解してくれる存在です。先輩たちも、ホームページをちゃんとチェックしているようで、県外の大会に出場すると、各県で活躍している先輩方が応援に来てくれることも。部員たちからは「嬉しい! 久しぶりにお会いできるのも楽しみです! 何より励まされます」と感謝の言葉。

現在の部員たちの悩みは、マネージャー不足。本来8人のマネージャーが必要なところを、現在は3人で全てを担っているのです。頑張る部員を最前線で応援するマネージャーさん、募集中です!





# 広島大学発 ビジネス新風

## 広大卒業生が育てる 強力ブランド

### 株式会社CampusMedico

(キャンパスメディコ)

〒733-0833 広島市西区商工センター6-6-29

TEL082-501-3603

設立/平成21年4月22日 資本金/300万円



病原菌などの微生物をシャットアウト。洗っても落ちない抗菌・抗ウイルスバリアを作ります。



むし歯菌・歯周病菌を減らす乳酸菌L8020

### Etak インフルエンザの拡大を防ぐ化合物

平成21(2009)年の秋、歯髄薬学総合研究科(当時の二川浩樹教授が「インフルエンザの拡大を抑える新しい化合物」を発表しました。学校の机や椅子、公共交通機関の座席などの表面にこの化合物を塗布すれば、抗菌成分が固定化して、インフルエンザウイルスを不活性化できるという内容に、新聞やテレビが飛びつきました。しかも、抗菌効果は表面が摩耗しない限り半年以上持続する(実験室レベル)というのです。



### Etak 金魚鉢に藻が付かない!

二川教授が抗菌剤を開発したのは、記者発表の2年前。ただ、当時は固定化できる繊維が限定され、長期間固定化できないという問題を抱えていました。



しかし、この時点で二川教授の抗菌剤の可能性に賭けた人がいました。二川教授の高校時代の同級生、高田祐司さんです。抗菌剤の話聞き「メダカの水槽に入れたら藻の付着を防げるか」と、軽い気持ちで試してみました。「確かに、藻の広がりが違うんです。コレは面白いと思いました(高田さん)。

そして共同で特許を取得し、「Etak」というブランド名のもと、特許の実施許諾を行うベンチャーを立ち上げたのです。それがキャンパスメディコ。代表は高田さんが務めることになりました。

### Etak 幅広い感染症の予防に

二川教授も高田さんも広大卒業生。高田さんは、工学部を卒業してマツダのエンジン設計を担当していましたが、その後、夫人の実家、中国鉄管継手(株)の経営を継承。エンジニアから流通企業の経営者に転身した経歴の持ち主です。

「会社設立からメーカーさんとの交渉、ロイヤリティの設定、すべて高田に任せてきました。彼は、交渉相手の立場も考えながら折り合いを付けるのがうまいんですよ(二川教授)

その後、二川教授は樹脂や合成繊維にも固定化できる技術を開発。インフルエンザだけでなく大腸菌や院内感染の原因といわれるMRSAなどさまざまな病原菌に、Etakが抗菌効果を持つことが証明され、用途は広がっています。白衣やタオルなどの製品に使用されているほか、秋には大手薬品メーカーからスプレー式抗菌剤が発売される予定です。

### L8020 歯菌、歯周病菌に強い乳酸菌

キャンパスメディコのもう一つの商品は「L8020」という乳酸菌。むし歯のない人の唾液から株を分離し、むし歯菌や歯周病菌への耐菌性を持つ菌を培養したものです。これは、四国の乳業メーカーが製品化。「広島大学歯学部との共同研究成果」として、スーパーなどで販売しています。

こちら、日経トレンドの「2011ヒット予測ランキング」で取り上げられるなど、話題を呼び、製品のバリエーションも拡大。今後、口腔保湿剤タブレットとして商品化する事も計画中です。

### Campus Medico 臨床からの発想

二川教授は広島大学病院で臨床の現場を歩き続けてきました。ここが二川教授の「発想の場」。患者さんと接し、歯科医師の立場から課題解決の方法を探ることが技術の開発につながっています。

Etakも、スタートは障がいのある人の施設での治療でした。

「むし歯予防のために抗菌剤を歯に塗布すれば、歯科医にかかる回数も少なくなるのでは」と考えた教授は、抗菌剤の開発とその固定化技術に取り組みます。その結果が、「口の中に入れても安心・安全な、固定化できる消毒成分」Etakでした。

「彼は、歯科医でありながら企業人感覚を持っている。何が求められているかを感じ取り、求められる製品に近いところで研究して、患者さんにフィードバックするんです」

高田さんの言葉が、二川教授の強さを、的確に表現しているようです。



## 私と 校友会

## 第4回 ホームカミングデー 学生チームリーダー



石川県立寺井高等学校教員(地歴公民)

河田 優希さん

平成23(2011)年度

教育学部第5類 教育学系コース卒業

「よかった」という気持ちを抱えて、私は故郷の石川県で教員になりました。まだ慣れないけれど、今は「とりあえず目先のことをしっかりとやる」と思っています。

「あぁ、私の再出発だ!」と、ここで気持ちを切り替えることができました。4年間、本当に楽しかった。非行少年の更生をサポートするボランティアを通して、ほかの大学の学生ともたくさん知りあうことができました。感謝しています。

ホームカミングデー学生チームに誘ってくれたのは卒業する先輩です。ホームカミングデーにこられた方をおもてなしするためにイベントを企画、実施します。チームのみんな、初めての経験で、手探りで進んでいきました。私は4年生だったので、就職活動と重なって、時間的には大変だったけど、楽しかった。広大のために、少しでも役に立てたとしたら、それもうれしい。

広大に進学してよかった。校友会活動に参加できてよかった。

「よかった」という気持ちを抱えて、私は故郷の石川県で教員になりました。まだ慣れないけれど、今は「とりあえず目先のことをしっかりとやる」と思っています。



河田さんがリーダーを務めた「第4回広島大学ホームカミングデー」学生チーム。Tシャツのイラストも河田さん作。この年が本格的な学生チームのスタートだった。



2年前、西条ステーション(農場)は、文部科学大臣から「教育関係共同利用拠点」としての認定を受けました。全国に約50の農学系学部を持つ大学のうち、認定を受けている農場は現在4つだけ。「食品製造実習工場を備え、総合的に食品について学ぶ環境が整っている」とが評価された」と、センター長の前田照夫教授。「共同利用の実績もありますから」と付け加えました。

農場では、「大地と家畜からの恵み」という授業を、全学部の学生を対象に開講。これが、毎年抽選になるほどの人気となっています。また、学外に向けても「高校生のための公開講座」を開講。こうした実績のうえに「教育関係共同利用拠点」なのです。

緑の牧草地、サイロ、牛の声……。東広島キャンパスからクルマで10分ほどのところに、のどかな風景が広がります。ここは「広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学研究センター」の農場。ホルスタイン種、黒毛和種など70頭余の牛のほか羊、山羊、ミニ豚などが飼われています。

農場は、中四国の大学で唯一、酪農を中心とした教育施設として、広島大学の特長のひとつとなってきました。その後組織が変わり、食品製造実習工場などとともに、農場がセンターの一員となって連携した教育体制が整ってからは、「食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点」として、存在感は一段と増しています。



瀬戸内圏フィールド科学研究センター 西条ステーション(農場) 中四国で唯一「酪農」を中心に学べる教育拠点

一般の見学も可能 農場は一般市民の見学も受け入れており、学校単位、グループ単位で申し込むことができます(詳しくはホームページ参照)。個人でも見学は可能ですが、防疫のため、動物と触れ合うことはできません。自身も広島大学生物圏科学研究科出身の森元特任助教は「私が広大に進学したのも、農場があったから」と言います。それほど、「大学の農場」はインパクト大。動物の世話に365日人員を配置しなければならぬなど難しい課題を抱えながらも、西条ステーションの農場は「教育関係共同利用拠点」として独自のステータスを確立しているようです。

※ [http://www.hiroshima-u.ac.jp/center/annual/p\\_zhok4.html](http://www.hiroshima-u.ac.jp/center/annual/p_zhok4.html)



搾乳を自動化するシステム(オランダ製)が稼働中。酪農の機械化に貢献する研究も進んでいる。



動物の世話は休みなし。農場には個々の牛が必要に応じたエサを食べることができる自動給餌システムも導入されているが、主力は人手だ。



## 広島大学から2件 科学技術分野の文部科学大臣表彰

科学技術分野で顕著な成果をおさめた研究者などを、文部科学大臣が表彰する「文部科学大臣表彰」。平成24年度は科学技術賞として5部門で101件の賞が決定し、4月に表彰式が行われました。広島大学が携わった研究としては、開発部門と研究部門で2件が受賞しました。

### バイオの手法で環境分野に新風

先端物質科学研究科 黒田章夫教授による

### バイオによるアスベスト検出技術の開発

見えないアスベストを  
 見やすくする

「バイオの分野では決して新しい手法ではないんですが」と、黒田教授。しかし「蛍光顕微鏡でアスベストを検出する」という手法は、従来の環境分野の研究者にとっては画期的でした。アスベストの繊維は髪の毛の1000分の1という細さ。もちろん、目には見えません。検出するには電子顕微鏡が必要でした。しかし、電子顕微鏡は高価で持ち運びできず、備えている機関も限られていて、検出結果を得るまでに1週間程度かかっていた。



黒田章夫教授  
 「バイオ技術はいろいろな異分野への展開ができます。面白いですよ」

### 無機×有機、 化学工学×バイオの融合研究

黒田教授が所属する先端物質科学研究科は、理学と工学、生命科学と物質科学との融合を目指して、広島大学が平成10年に開設した。5年前からは「半導体・バイオ融合集積化技術構築プロジェクト」がスタートし、黒田教授も「情報機器に欠かせないシリコン(無機)と融合するバイオ(有機)」などの研究を進めてきました。「実はアスベストはシリコン化合物の一種なんです」。バイオによるアスベスト検出技術開発は、まさにこのプロジェクトが出发点だったのです。

「人間は化学合成でいろいろな物質を作り出してきましたが、問題点も出てきている。その問題を解決する一つの道が、バイオとの融合です。今までになかった融合研究が化学や工学の新しい世界を拓くかもしれません。それに、無機物とバイオの境界領域には、生命の起源を解く力もあるかも」。黒田教授の言葉には、新しい遊びにワクワクしている少年のような響きを感じられました。

従来とはまったく発想が違うバイオ蛍光法は、当初、なかなか受け入れられませんでした。現在は、環境省のアスベストモニタリングマニュアルでも紹介されています。

### 「うつ病」を脳科学で解明する第一歩

医歯薬保健学研究科 山脇成人教授による

### 精神疾患の病態解明に関する 脳機能画像解析の研究

悲観的な気持ちの源は  
 脳のある部分にある

先いいたことがあると思えない……うつ病患者に多く見られる悲観的な思考は、脳のどの部分の、どんな働きに問題があるのか。山脇教授は、MRIの画像によって「うつ病の脳では、左前頭前野機能が低下している」ことを明らかにしました。この研究を含め精神疾患の脳画像解析研究が、平成24年度文部科学大臣表彰の対象になりました。しかし、教授のうつ病研究はこれに止まりません。この後も「うつ病を診断するバイオマーカーのひとつ」を発見。これまで患者の訴えにより判断するしかなかった「うつ病」を科学的、客観的に診断できるようにするのでは、社会的に大きな注目を集めています。



山脇成人教授  
 「農耕民族の遺伝子を持つ日本人には、今はストレスが大きい」

山脇教授は、30年来、一貫してうつ病の解明に取り組んできました。「従来うつ病は、心の問題」としてとらえられてきました。これを、脳科学としてとらえ、解明しようというのが、私の基本的な姿勢です」

### うつ病克服の国家プロジェクト 拠点は広島大学

日本のうつ病や気分変動症など気分障害患者は100万人を超え、うつ病などが原因の自殺者も14年連続、年間3万人以上という事態が続いています。「14年間で42万人以上が自殺している。考えてみてください、これは、富山市とか豊田市くらいの規模の都市が消えているという計算でしょう。日本にとって、ものすごい損失ですよ」



HUESの活動を指導しているのは、広島大学大学院工学研究院の岩下英嗣教授。過去には、大学院生と教授のチーム「KAEDE」で鳥人間コンテストに出場したことも。

「二、三年で、脳の機能研究は大幅に進歩しました。さらに解明を進めて、客観的なデータでうつ病の診断や治療ができるようにしたい」(山脇教授)

さらにその先には「患者さんが、自分の脳機能の状態をモニターし、うつ状態を自己コントロールできる」という、まったく新しい治療法も考えられるか。うつ病に悩む人にとって、先生はまさに希望の星です。

## HUES (Hiroshima University Engineering Systems) 鳥人間コンテストに今年も出場！ 広大生が一丸となって挑む「世界記録更新」



「双発機」。単発機じゃないと勝てないなんてことはない。それ以来ずっと、双発機での記録更新を目標に出場を重ねています。過去の大会を振り返っても、双発機での出場はHUESだけ。809.88メートルという記録は、人力双発機の世界記録にもなっています。それでもやっぱり、上位に入るには単発機ばかり。そこに双発機が食い込むのは大変。プロペラを2発にしたことによる重量増を、他の性能でいかにカバーできるかが課題です。今年も、もちろん双発機で記録に挑むHUES。「1キ口を目指す」と目標を掲げたパイロットの岩崎君に対して、「往復して帰ってこい！」と突っ込む強気な20人の挑戦です。

「高校生のときにテレビで見てから、ずっと憧れていた」。そんなメンバーも多く、作業場所は、もうすぐ夢が叶うワクワク、でいっぱい。主体となる3年生は「機体をプラットフォームから押し出す瞬間がイチバン感動するんです」と今までの大会を思い出し、「最高の状態で押し出したい」と今の気持ちを熱く語ってくれました。



今年チームについて、リーダーの藤井君は「例年より大人しい」

でも、実はメンバーが年々減っています。それを受けて「毎年琵琶湖に集結したいから、ずっとHUESが続いてほしい」と話すのは、引退した院生の伊藤君。この日は、大会前の後輩たちが気になり作業場を訪れたそうです。「今回の大会で、新メンバー加入のきっかけになるような活躍を見せてほしい」と激励。何年生でも途中加入もOKです。

（取材日7月4日）今年の大会は7月29日に行われ、HUESの記録は200メートルでした。その結果をバネに、きつと来年こそは、1キ口の壁を越えられるはず！



# 学部・研究科企画紹介

# 11月3日(土) 東広島キャンパス

## 文学部・文学研究科

### 世界とふれあう語学カフェ

時 14:00～16:00

所 文学部・文学研究科 B153講義室  
講義棟1階学生ロビー

文学研究科で学ぶ留学生が講師となり、日常会話レベルの外国語を紹介するとともに、出身国の生活や文化などを紹介します。参加者は、留学生の出身国のお菓子を食べたり、お茶を飲んだりしながら、気軽に異文化を体験することができます。「語学カフェ」は今回で7回目。卒業生・保護者だけでなく一般の方からも毎回ご好評をいただいています。今年度は、ベトナム・韓国・中国などからの留学生に依頼する予定です。

問 文学研究科 運営支援グループ  
TEL082-424-6604

## 法学部・経済学部・社会科学部

### 法学部・経済学部・社会科学部研究科合同講演会及び懇親会

時 13:30～13:45

所 法学部・経済学部講義棟B351大会議室

講演会に先立って、法学部長、経済学部長、社会科学部研究科長による挨拶及び学部、研究科の近況報告

### 合同講演会「大震災と復興」

時 13:45～14:45

五百旗頭 眞氏(元 東日本大震災復興構想会議議長、神戸大学名誉教授、元広島大学法学部教員)

### 懇親会

時 14:50～15:30

所 法学部・経済学部研究棟A102中会議室

問 社会科学部研究科 運営支援グループ  
TEL082-424-7205

## 先端物質科学研究科

時 11:00～15:00 所 先端物質科学研究科

### 研究室公開

量子物質科学専攻(2研究室)  
分子生命機能科学専攻(2研究室)  
半導体集積科学専攻(4研究室)

### パネル展示

研究内容や成果についてのパネル等を展示します。

### 講演会及び同窓生懇談会

退職教員、現職教員、修了生及び在学生在が交流・情報交換する場です。(分子生命機能科学専攻)

問 先端物質科学研究科 運営支援グループ  
TEL082-424-7007

## 工学部・工学研究科

時 13:30～15:00 所 工学研究科大会議室 他

13:00～受付(工学研究科管理棟玄関)  
13:30～14:00(工学研究科大会議室)  
◆研究科長挨拶及び近況報告

### 研究室訪問

14:00～15:00(研究室等)  
◆各研究室等訪問

### パネル展示等

13:00～15:00(管理棟2階ロビー)  
◆千田キャンパスの思い出(パネル展示)  
◆大学祭工学部企画の紹介と学内案内

問 工学研究科 運営支援グループ  
TEL082-424-7505

## 教育学部・教育学研究科

### フンパーディング作曲オペラ「ヘンゼルとグレーテル」上演

時 13:30～15:30 所 教育学部音楽棟演奏室(F101)

教育学部、教育学研究科の学生、教員が演奏のみならず、小道具、大道具、舞台装置、照明、衣装などを協力して製作し、オペラを上演します。

問 音楽文化教育学講座事務局  
TEL082-424-6834

### 学び、働くための自信を育む～特別支援教育のいま～

時 13:30～16:30

所 教育学部L107、L108、L109講義室

特別支援教育学講座の担当教員が、これまで開発してきたソフトや、支援・展開してきた事業の紹介を行います。

### 【内容】

- 弱視の子どもの視機能評価をiPadで容易に行うことができ、全国的に圧倒的なダウンロード数を誇る「日用視力測定ツール」などの紹介と、視覚障害者のためのiPad体験会
- 広島大学の障害者雇用システムと実績の紹介
- 大学図書館等の学内施設を利用した、附属東雲中学校特別支援学級生徒の職場体験と、広島県立黒瀬特別支援学校の介護等体験の紹介
- 広島県教育委員会との連携・協力により、他府県の先駆例となっている「特別支援学校技能検定」や、知的障害のある生徒に対する職業教育に関する授業を紹介

問 特別支援教育学講座事務局  
TEL082-424-7180

## 理学部・理学研究科

### 理学部生物科学科 同窓会記念講演会

時 12:30～14:30 所 理学部・理学研究科E002

12:15 受付開始  
12:30 開会  
12:45 学科長による学科紹介  
13:00 講演会  
内海耕榎 岡山大学名誉教授(広島文理科大学 昭和26年卒)  
天野 實 広島大学名誉教授(広島文理科大学 昭和28年卒)  
中田篤男 大阪大学・福山大学名誉教授(広島文理科大学 昭和28年卒)  
14:30 講演会終了。この後、希望する講演会参加者には生物科学科各研究室の見学(30分～1時間程度)

問 理学部 生物科学同窓会  
TEL082-424-7439

### 理学研究科地球惑星システム学専攻 海外同窓生を囲んでのホームカミングシンポジウム

時 16:00～19:00 所 理学部・理学研究科E104

本専攻を修了した外国人や海外で活躍している日本人の卒業生の方々をお呼びして、「外国人ホームカミングシンポジウム」を昨年より開催。第2回目の今回は、中国・韓国・アメリカなどで活躍しておられる3名の研究者をお呼びし、「Hiroshima Seminar 2012- Home Coming Symposium with our foreign alumni」(第2回広島セミナー：海外の同窓生を囲んでのホームカミングシンポジウム)と題するシンポジウムを開催します。

問 理学研究科 地球惑星システム学専攻事務局  
TEL082-424-7469

## 生物生産学部・生物圏科学研究科

### 食料・環境問題国際シンポジウム～東アジアの持続可能な農業を目指した研究の進歩

時 13:00～16:20 所 生物生産学部C206講義室

「持続可能な農業」の構築を目指して、東アジアの農業現場における環境循環の形成、有用な生物資源の開発と生産、食品の流通などについての最近の研究を紹介していただきます。そして、環境破壊と温暖化が進む中で持続可能な農業についての各国のアイデアから、安定的な食料供給を担う農学と農業の在り方について意見交換します。講師にはガジャマダ大学(インドネシア)、カセサート大学(タイ)、台湾東海大学(台湾)、広島大学の研究者をお招きします。また、教育の質の向上を図るために、卒業生をお招きして教育内容などについての意見交換も行います。

問 生物圏科学研究科 運営支援グループ  
TEL082-424-7904

## 霞地区合同 医学部・歯学部・薬学部・医歯薬保健学研究科

# 11月10日(土) 16:30～19:15 霞キャンパス

### 講演会と懇親会

#### 講演会「人が生き、死ぬこと」

垣添忠生氏

時 16:30～18:00 所 広仁会館大会議室

国立がんセンター医師として多くの人の生死と向き合ってきた先生。2007年には夫人の死に立ち会うことになりました。肺の小細胞がんでした。その経験をまとめた『妻を看取る日』は大きな感動を呼び、NHKのドキュメンタリー番組としても放映されました。「がん」が身近にある方にも、そうでない方にも、ぜひ聴いていただきたい講演です。

### 懇親会

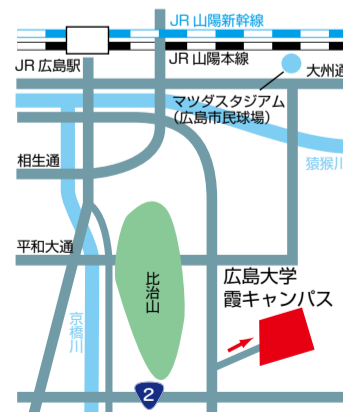
時 18:15～19:15 所 広仁会館中会議室

問 医歯薬保健学研究科等運営支援部  
TEL082-257-5601・5602



垣添 忠生氏  
国立がんセンター名誉総長、公益財団法人日本対がん協会会長

### 霞キャンパスアクセスマップ



### 霞キャンパスマップ



### 霞キャンパスへの交通

#### 【JR広島駅から】

- 広電バス 大学病院行き(所要時間約15分)
- 広島バス 旭町線(所要時間約15分)

#### 【JR横川駅から】

- 広島バス 大学病院行

#### 【JR西広島駅から】

- 広電バス 大学病院・旭町方面

#### 【広島バスセンターから】

- 広島バス (横県)線

#### 【広島港から】

- 広島電鉄「比治山橋」下車+広島バス 23号線・10号線

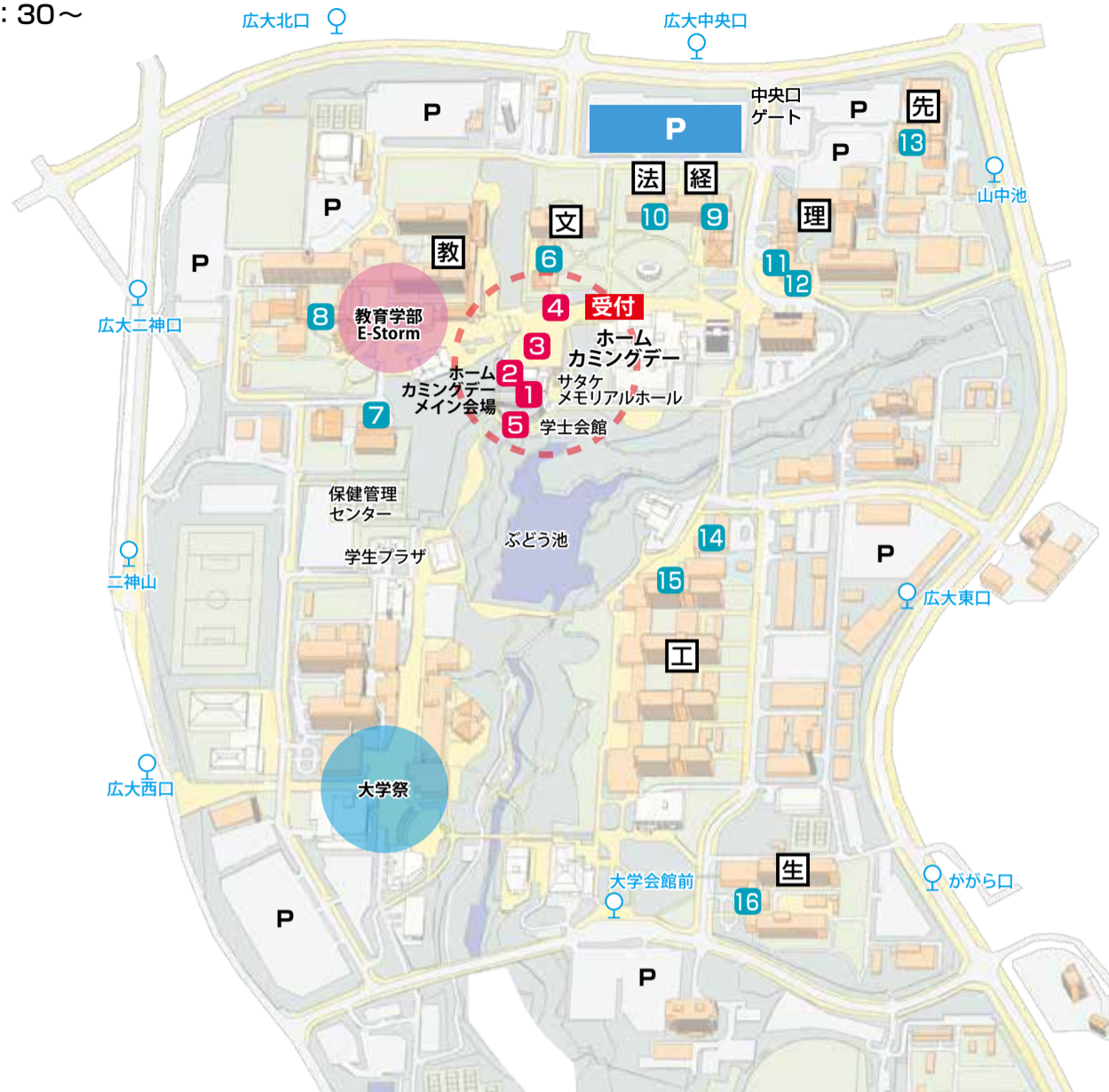


# 第6回広島大学ホームカミングデー会場ご案内

広島大学 東広島キャンパス

平成24年11月3日(土)

10:30~



## メイン会場

- 1 第6回ホームカミングデー オープニングセレモニー 講演会
- 2 「広島大学の歴史」展
- 3 学生チーム企画ステージ
- 4 連携市町の物産展
- 5 懇親会

## 学部・研究科会場

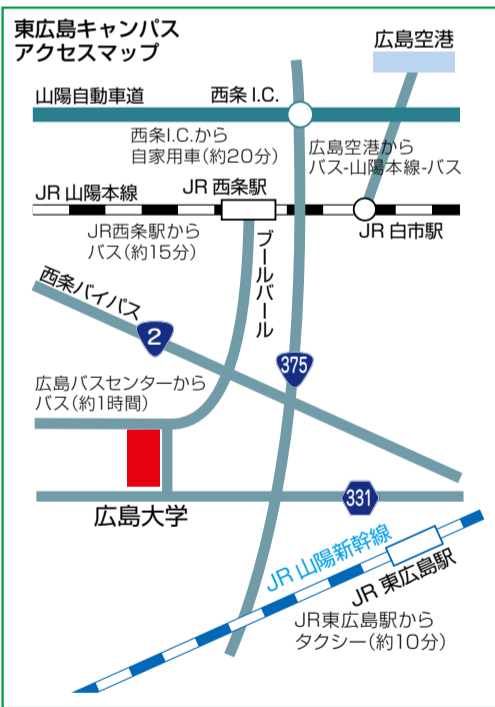
- 【文学部・文学研究科】
- 6 世界とふれあう語学カフェ
- 【教育学部・教育学研究科】
- 7 オペラ「ヘンゼルとグレーテル」
  - 8 学び、働くための自信を育む ~特別支援教育のいま~
- 【法学部・経済学部・社会科学研究科】
- 9 合同講演会
  - 10 懇親会
- 【理学部・理学研究科】
- 11 生物科学科 同窓会記念講演会
  - 12 理学研究科地球惑星システム学専攻 ホームカミングシンポジウム
- 【先端物質科学研究科】
- 13 研究室公開/パネル展示 講演会及び同窓生懇談会
- 【工学部・工学研究科】
- 14 研究科長挨拶及び近況報告
  - 15 パネル展示等
- 【生物生産学部・生物圏科学研究科】
- 16 食料・環境問題国際シンポジウム

メイン会場では  
私たちがおもてなしします。

### 第6回ホームカミングデー 学生チーム

メイン会場のサタケメモリアルホール前広場でお待ちしています。

ホームカミングデー当日は、ピンクのジャンパーの私たちに、気軽に声をかけてください。



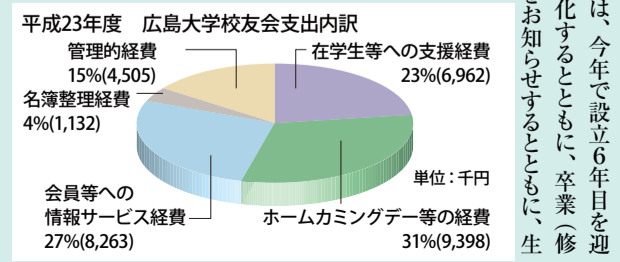
## 校友会事務局から

### 平成23年度 広島大学校友会支出報告

広島大学校友会については、今年で設立6年目を迎え、更に在学生の支援を強化するとともに、卒業(修了)後は、大学の近況情報をお知らせするとともに、生涯にわたって、母校との連携を強化し、広島大学校友会への入会を更に促進することとしております。

なお、平成23年度の支出総額は30,260千円となっており、事業項目ごとの内訳については、下の円グラフ表のとおりとなっております。

また、平成23年度の収入を含めた詳細な収支状況については、広島大学校友会Webサイトに掲載しております。



### 平成23年度 広島大学校友会事業報告

- 平成23年度における広島大学校友会の事業項目ごとの活動内容については、次のとおりとなっております。
- 学生への様々な支援
  - ◇ 学生の教育研究活動(ドリームチャレンジ賞)、課外活動、就職活動の支援
  - ◇ 父母と大学との連携支援
  - ◇ 入学式、学位記授与式における送迎バスの支援
- 校友間の交流支援
  - ◇ 第5回広島大学ホームカミングデーの開催
  - ◇ 校友会の情報交換と情報共有の促進
- 校友会だより第10、11号の発行、Webサイトより情報発信
- 入会促進費
  - ◇ 校友会案内リーフレットの配付、入会記念グッズの配付、各種印刷物の発行等
- 校友会事務局経費
  - ◇ 校友会事務局人件費(理事会3回、幹事会6回)
  - ◇ Web作成・管理等

**Phoenix Club**

『Phoenix Club』Vol.12  
平成24(2012)年9月1日発行  
(年2回発行予定)

編集・発行: 広島大学校友会事務局  
〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号  
学生プラザ2階

TEL&FAX (082) 424-6015  
8:30~17:00(土・日・祝を除く)

E-mail ● sec@phoenix.hirodai.jp  
Webサイト ● http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/